



第 12 回国際ゲノム会議(12AGW) 特別セッションへのお誘い

SCRUM Japan あるいは京都大学の OncoPrime 等の活動に象徴されますように、ゲノム解析の結果をがんの治療に利用しようというクリニカルシーケンスと総称される動きがはっきりと出てまいりました。第 12 回国際ゲノム会議では、「Cancer Genomics」のセッションで世界・日本のがんのクリニカルシーケンスの最先端を紹介する予定です。

さらに、テクノロジープレゼンテーションの特別セッションとして、クリニカルシーケンスで利用される臨床でのゲノム解析を目指した技術の紹介、種々のキャンサーパネルとその利用の実際の紹介を企画しております。具体的には、リキッドバイオプシーや微量サンプルからのキャンサーパネル解析、1 細胞解析の詳細になる予定です。ぜひ、奮ってご参加ください。

開催日時:平成 29 年 6 月 28 日(12AGW2 日目)12:30-14:30

会 場: 一橋講堂

参加申込み:第 12 回国際ゲノム会議参加申込みをお済ませください。

参加登録 URL: <http://gt164.jpn.org/12agw/JP/registration.html>
(お得な早割り~~り~~切は 5 月 10 日です!)

企業 : テーマ

Agena Bioscience, Inc.:

"Oncology Applications in Liquid Biopsy - An Emerging Era of Translational Research"

Thermo Fisher Scientific Inc., Life Technologies Japan Ltd.:

"Multiplex analysis of cancer-related gene from Liquid Biopsy samples"

Agilent Technologies:

"Novel approach to detect fusion oncogene in FFPE sample"

BD Genomics:

"Resolve: A Platform for High Throughput Single Cell Gene Expression Analysis"

